

OpenOLAP 管理者トレーニングマニュアル

R 1.0.0

2004 年 2 月



OpenOLAP 管理者トレーニングマニュアル

R 1.0.0

著作権

Copyright 2003 IAF Consulting, Inc. All rights reserved.

本書の一部または全部を許可なく複製することはできません。
本書およびソフトウェアの内容は将来予告なしに変更されることがあります。
本書の記述が実際のソフトウェアと異なる場合は、ソフトウェアの方が優先されます。

商標

OpenOLAP は、アイエイエフコンサルティングの商標です。
その他、本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

なお、本文中には TM、® マークは明記しておりません。



株式会社アイエイエフコンサルティング

〒104-0061

東京都中央区銀座 1-14-5 銀座ウィングビル 7 階

TEL : 03-3538-8277

FAX : 03-3538-8280

<http://www.iafc.co.jp>



OpenOLAP 管理者トレーニングマニュアル
R 1.0.0

2004年2月

目次



第1章: OpenOLAP Viewerのメニュー

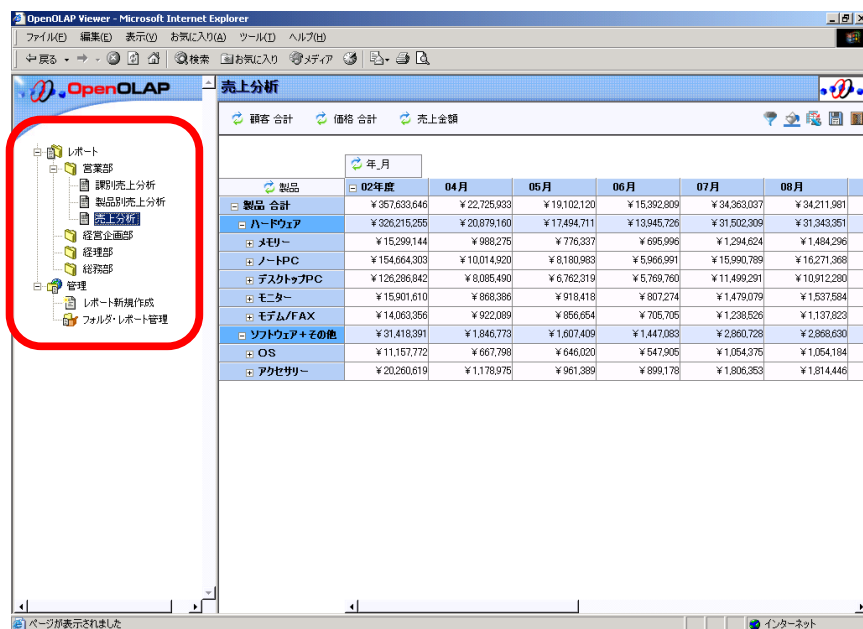
第2章: レポートの作成

第3章: フォルダ・レポートの管理



第1章: OpenOLAP Viewerの概要

OpenOLAP Viewerのメニュー



4

OpenOLAP Viewerのメニュー

レポート

システム管理者が作成したレポートを閲覧できる。レポートは効率的に検索できるようフォルダに格納されている。レポートに対して、ディメンション操作、ドリル操作、値の絞込み、色設定を行うことができる。

管理

レポートの新規作成、フォルダやレポートの名称変更、移動、削除を行うことができる。

OpenOLAP Viewerの画面構成



5

OpenOLAP Viewerの画面構成

ツリー画面

レポートや管理メニューを選択できる。

サブ画面

レポートやレポート新規作成、フォルダ管理などの画面を表示する。

ツールバー

レポート画面で表示される。レポートに対して実行できるボタン群。

ビュー

レポートを表示する。

ビューの構成

The diagram illustrates the components of a BI report view. A red box highlights the top section (Page Edge) containing filters for '顧客 合計', '価格 合計', and '売上金額'. Below this, another red box highlights the main data area (Data Cell), which includes a row header for '製品' and a column header for '年月'. The data is presented in a table with columns for '02年度', '04月', '05月', and '06月'. The rows list various product categories and their corresponding sales figures in Japanese Yen (¥).

製品	02年度	04月	05月	06月
製品 合計	¥ 357,033,040	¥ 22,720,933	¥ 19,102,120	¥ 18,392,809
ハードウェア	¥ 326,215,255	¥ 20,879,160	¥ 17,494,711	¥ 13,945,726
メモリー	¥ 15,299,144	¥ 988,275	¥ 776,337	¥ 695,996
ノートPC	¥ 154,664,303	¥ 10,014,920	¥ 8,180,983	¥ 5,966,991
デスクトップPC	¥ 126,286,842	¥ 8,085,490	¥ 6,762,319	¥ 5,769,760
モニター	¥ 15,901,610	¥ 868,386	¥ 918,418	¥ 807,274
モデム/FAX	¥ 14,063,356	¥ 922,089	¥ 856,654	¥ 705,705
ソフトウェア+その他	¥ 31,418,391	¥ 1,846,773	¥ 1,607,409	¥ 1,447,083
OS	¥ 11,157,772	¥ 667,798	¥ 646,020	¥ 547,905
アクセサリ	¥ 20,260,619	¥ 1,178,975	¥ 961,389	¥ 899,178

6

ビューの構成

行エッジ

レポートの行データが表示されている部分。

列エッジ

レポートの列データが表示されている部分。

ページエッジ

レポートのページデータが表示されている部分。

データセル

レポートのデータが表示されている部分。

行エッジ、列エッジ、ページエッジ内に配置されているレポートの分析項目のことを「ディメンション」、ディメンションの中の値を「メンバー」、データセルに入っている数値のことを「メジャー」と呼ぶ。



第2章: レポートの作成

作業の流れ



1. キューブの選択
2. レポートの設定
3. レポート名とフォルダの指定

8

作業の流れ

レポートを新規作成するには、以下の順に作業を行う。

1. キューブを選択する
[レポート作成－キューブ選択(1/3)]画面で、キューブを選択する。
2. レポートを設定する
[レポート作成－レポート設定(2/3)]画面で、行エッジ、列エッジ、ページエッジの配置、表示するディメンションのメンバー絞込み、データセルの色設定などを行う。
3. レポート名とフォルダの指定
[レポート作成－保存(3/3)]画面で、レポート名とレポートを格納するフォルダを指定する。

ステップ1: キューブの選択



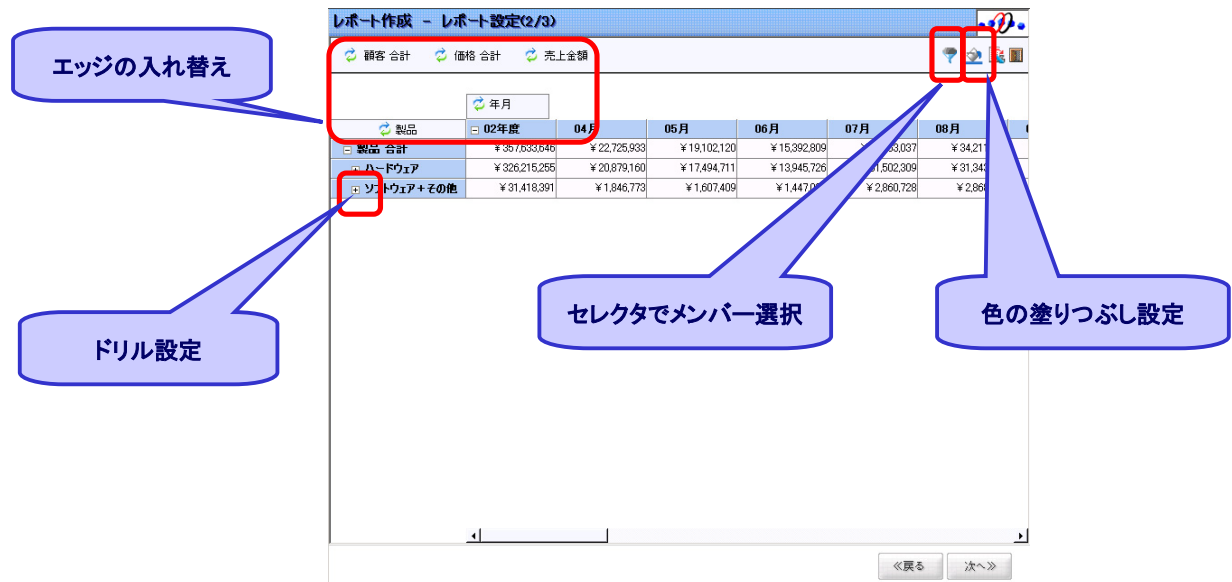
9

ステップ1: キューブの選択

レポートで表示するデータが格納されているキューブを選択する。

1. ツリー画面から[管理] - [レポート新規作成]を選択して[レポート作成 - キューブ選択(1/3)]画面を表示する。
2. [キューブ]リストボックスから、レポートで使用するキューブをクリックする。
[キューブのプロパティ]ボックスに選択されたキューブの情報が表示されるので、内容を確認する。
3. [次へ]ボタンをクリックする。

ステップ2: レポートの設定



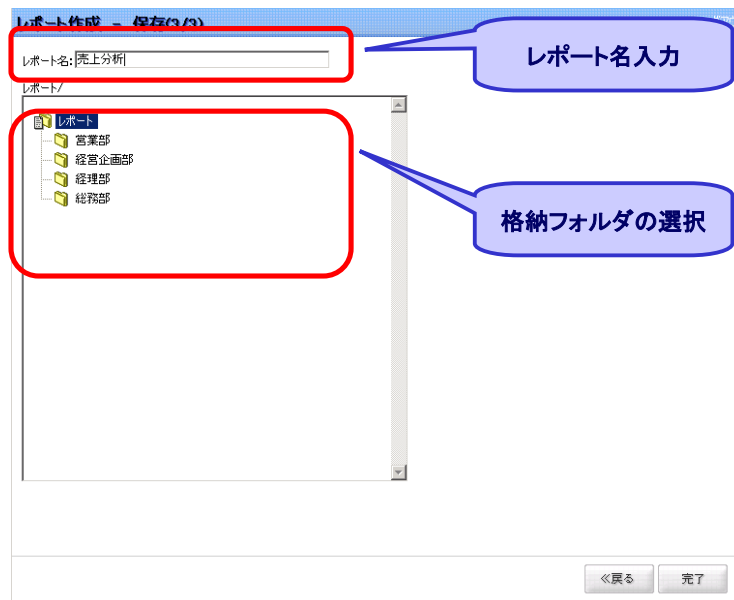
10

ステップ2: レポートの設定

レポートのレイアウト指定(行エッジ、列エッジ、ページエッジの配置)や、値の絞込み、色の塗りつぶし指定などを行う。

1. レポートの初期設定と違うレイアウトにするには、移動したいディメンションまたはメジャーの[移動]アイコンをクリックして、移動させたい位置へドラッグ & ドロップする。
2. 列エッジ、行エッジのドリル状態を変更するには、[+]アイコン、[-]アイコンをクリックして表示・非表示を切り替える。
3. 必要に応じて、セレクトで値の絞込みを行う。
* セレクトの使用方法については、『OpenOLAPユーザーマニュアル』『OpenOLAPユーザートレーニングマニュアル』を参照のこと。
4. 必要に応じて、データセルの色の塗りつぶしを行う。
* 色の塗りつぶし方法については、『OpenOLAPユーザーマニュアル』『OpenOLAPユーザートレーニングマニュアル』を参照のこと。
5. [次へ]ボタンをクリックする。

ステップ3:レポート名・フォルダの指定



11

ステップ3:レポート名・フォルダの指定

レポートの格納先フォルダとレポート名を指定する。

1. [レポート名]ボックスにレポート名を入力する(最大桁数:30)。
 - * 既存レポートと名前が重複してもよい。
 - * * 以下の文字列は使用できない。これ以降の入力項目も同様。
丸囲み文字(例:①など)、「<」、「>」、「&」、「'
2. [保存先のフォルダ]ボックスからレポートを格納したいフォルダを選択する。
3. [完了]ボタンをクリックする。

演習: レポートの作成

顧客 合計 価格 合計 売上金額							
製品		年月					
製品 合計		02年度	04月	05月	06月	07月	08月
ハードウェア		¥ 357,633,646	¥ 22,725,933	¥ 19,102,120	¥ 15,392,809	¥ 34,363,037	¥ 34,211,981
メモリ		¥ 326,215,255	¥ 20,879,160	¥ 17,494,711	¥ 13,945,726	¥ 31,502,309	¥ 31,343,351
ノートPC		¥ 15,299,144	¥ 988,275	¥ 776,337	¥ 695,996	¥ 1,294,624	¥ 1,484,296
デスクトップPC		¥ 154,664,303	¥ 10,014,920	¥ 8,180,983	¥ 5,966,991	¥ 15,990,789	¥ 16,271,368
モニター		¥ 126,286,842	¥ 8,085,490	¥ 6,762,319	¥ 5,769,760	¥ 11,499,291	¥ 10,912,280
モデム/FAX		¥ 15,901,610	¥ 868,386	¥ 918,418	¥ 807,274	¥ 1,479,079	¥ 1,537,584
ソフトウェア+その他		¥ 14,063,356	¥ 922,089	¥ 856,654	¥ 705,705	¥ 1,238,526	¥ 1,137,823
OS		¥ 31,418,391	¥ 1,846,773	¥ 1,607,409	¥ 1,447,083	¥ 2,860,728	¥ 2,868,630
アクセサリ		¥ 11,157,772	¥ 667,798	¥ 646,020	¥ 547,905	¥ 1,054,375	¥ 1,054,184
		¥ 20,260,619	¥ 1,178,975	¥ 961,389	¥ 899,178	¥ 1,806,353	¥ 1,814,446

12

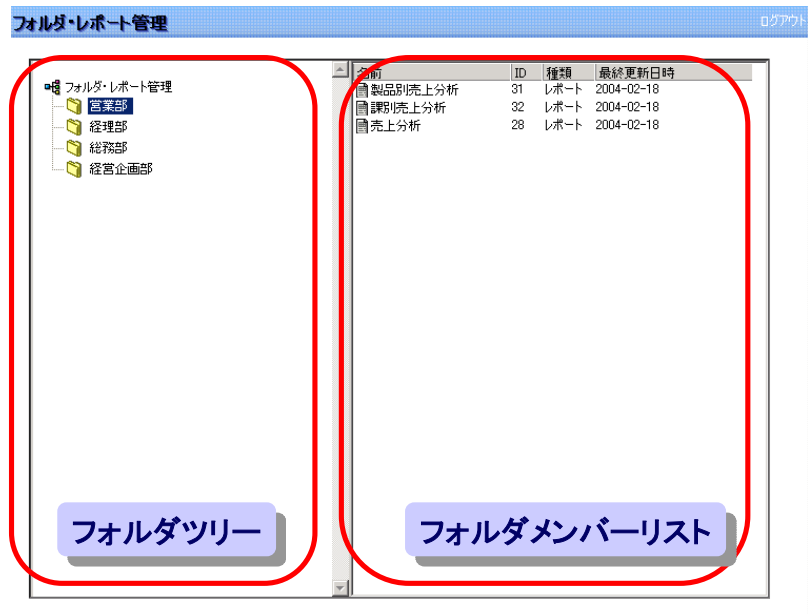
演習: レポートの作成

- ツリー画面から[管理] - [レポート新規作成]を選択して、[レポートの作成 - キューブ選択(1/3)]画面を開く。
- キューブリストから“売上キューブ”を選択して、[次へ]ボタンをクリックする。
- ディメンションのレイアウトや色の設定を上記のイメージのように変更して、[次へ]ボタンをクリックする。
- レポート名と格納フォルダを次のように指定する。
レポート名: 売上分析
格納フォルダ: レポート
- [完了ボタン]をクリックする。
- ツリー画面から作成したレポートを選択して、内容を確認する。



第3章: フォルダ・レポートの管理

フォルダ・レポートの管理

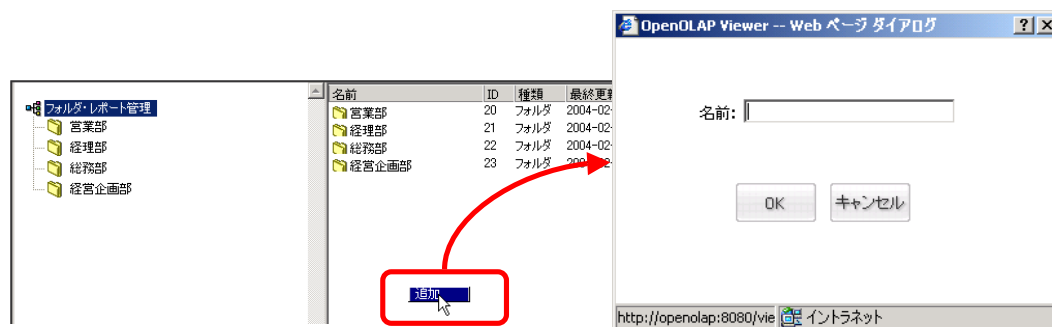


14

フォルダ・レポートの管理

レポート検索を効率的にするためにフォルダを作成したり、格納済みのレポートをフォルダに割り当てなおすなど、エクスプローラ風の操作でフォルダとレポートを管理することができる。

フォルダの作成

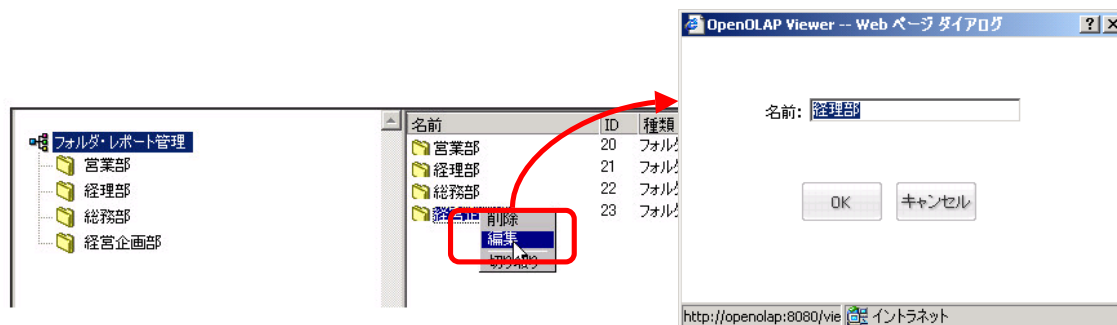


15

フォルダ作成

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 新しいフォルダが所属することになる親フォルダをフォルダツリー上でクリックしてから、フォルダメンバーリストの空白部分で右クリックしてポップアップメニューから[追加]をクリックする。
3. ダイアログボックスが表示されるので、[名前]ボックスにフォルダの名称を入力して、[OK]ボタンをクリックする。(最大桁数:30文字)
* 既存フォルダと名前が重複してもよい。
4. 親フォルダ内の一番下にフォルダが作成される。

フォルダ・レポートの名称変更



16

フォルダ・レポートの名称変更

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 名前を変更したいフォルダまたはレポートをフォルダメンバーリスト上で右クリックしてポップアップメニューから[名前の変更]をクリックする。
3. ダイアログボックスが表示されるので、新しい名称を入力して[OK]ボタンをクリックする(最大桁数:30)。

フォルダ・レポートの移動



17

フォルダ・レポートの移動

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 移動させたいフォルダまたはレポートをクリックして、移動先のフォルダへドラッグ & ドロップする。
フォルダは以下の操作が可能。
 - ・フォルダツリーからフォルダツリーへ移動
 - ・フォルダツリーからフォルダメンバー一覧へ移動
 - ・フォルダメンバー一覧からフォルダツリーへ移動
 - ・フォルダメンバー一覧からフォルダメンバー一覧へ移動メジャーは以下の操作が可能。
 - ・フォルダメンバー一覧からフォルダツリーへ移動
 - ・フォルダメンバー一覧からフォルダメンバー一覧へ移動

* フォルダまたはレポートを複数選択して移動させることも可能。

フォルダ・レポートの削除



18

フォルダ・レポートの削除

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して[フォルダ・レポートの管理]画面を表示する。
2. 削除したいフォルダまたはレポートをフォルダメンバーリスト上で右クリックしてポップアップメニューから[削除]をクリックする。

* フォルダ内にレポートまたはフォルダが格納されている場合は同時に削除され、この削除を取り消すことはできない。フォルダ内に必要なレポートが残っていないか十分に確認してからフォルダを削除すること。

演習：フォルダ・レポートの管理



19

演習：フォルダ・レポートの管理

1. ツリー画面から[管理]－[フォルダ・レポート管理]を選択して、[フォルダ・レポート管理]画面を開く。
2. フォルダツリーの「フォルダ・レポート管理」の直下に以下のフォルダを作成する。
フォルダ名：テスト
3. 「テスト」フォルダを以下の名前に変更する。
フォルダ名：テスト2
4. 「テスト2」フォルダを「営業部」フォルダの下に移動する。
5. 「売上分析」レポートを「営業部」フォルダから「経理部」フォルダへ移動する。
6. 「テスト2」フォルダを削除する。